



2017年7月31日

各位

J-STAR 株式会社  
代表取締役 原 禄郎

### JVCC によるブイアイエスの株式取得について

この度、弊社が投資関連サービスを提供する J-STAR No.3 SS, LP 等が出資する JVCC 株式会社（以下「JVCC」）が、株式会社ブイアイエス（本社：大阪府大阪市、代表者：松本幸彦、以下「ブイアイエス社」）の発行済全株式を取得しましたのでお知らせいたします。

ブイアイエス社は、2008年、ペットフード・用品の製造販売を営む株式会社マルカンの代表取締役を務める松本幸彦氏により、動物病院の運営を主な目的として創業されました。同社は、大阪府、兵庫県、東京都及び埼玉県において、動物病院7ヶ所を運営しています。

日本の獣医師にとって最も働きやすく、かつ、飼い主に最も信頼される動物病院グループの確立という事業構想の下、獣医師が経営を担う持株会社として設立した JVCC は、ブイアイエス社の参画により、動物病院10ヶ所、ペットサロン7箇所等を運営するグループとなりました。JVCC は、今後も事業構想にご賛同いただける病院のグループへの参画を促進し、企業組織による病院経営モデルを構築して参ります。

なお、今般の投資検討にあたりましては、フィナンシャルアドバイザーとして株式会社りそな銀行の、法務アドバイザー（法務デューデリジェンスの実施を含む。）として森・濱田松本法律事務所の助言・協力を受けております。また、財務・税務デューデリジェンスを税理士法人山田&パートナーズが実施いたしました。

\*弊社は、J-STAR No.3 SS, LP 等に対して個別に、弊社自身又はその子会社を通じて、投資機会の調査及び紹介並びに投資先の育成等に係る投資関連サービスを提供しております。

以上

J-STAR 株式会社 ([www.j-star.co.jp](http://www.j-star.co.jp))

J-STAR は、2006年に創業した国内独立系の投資会社で、主に未公開株式への投資を行うプライベート・エクイティ投資、その中でも経営権を取得し、当該事業価値の向上を図るバイアウト投資を事業として手がけています。J-STAR は企業・経営陣の課題解決、成長ストーリーを重視した投資提案を行うとともに、①優れた経営者/幹部社員の存在、②ファンドマネジャーの関与による付加価値増大余地、③市場地位やビジネスモデルなどの特異性/優位性を投資基準として、ファンドマネジャー達の経験/知見/スキルが活かされ易い、企業価値30億円~100億円の案件を主要投資対象にしています。創業以来、J-STAR は消費財、サービス、ヘルスケア、環境、製造など多岐にわたる業種に属する35社への投資を行っています。